



1学期始業式 293名で1学期がスタートしました！

4月11日に1学期の始業式を行いました。新型コロナウイルス感染防止のため、対面での式は叶わず、オンラインでの開催となりました。式の中で、学校長より「特に『凡事徹底』と『学力向上』を意識して取り組み、今年度の目標達成に向け「成長期」の1学期にしよう。さらに、これまで本校が大事にしてきた生徒会『5本柱』について、1学期は『挨拶』と『清掃』に力を入れていこう」と話がありました。また、各学年代表が決意の言葉を堂々と述べました。以下にその3名の決意の言葉を紹介합니다。



中学校生活での「力」と「努力」

1学年代表 山村 奏人

8日の入学式を終え、ぼくたちは中学1年生になりました。1年生を代表して、これからの学校生活で絶対意識したいことを話したいと思います。

ぼくががんばりたいことは、二つです。

1つ目は、友達をつくることです。今日に至るまでの最大の不安は、これでした。1年生の中には、ぼくと同じ思いの人もいます。中川小出身のぼくは、赤湯小という大人数の学校から来た人たちと関わることが今でも不安です。でも、中川で大事にしてきたあいさつや、生活の中で一番意識してきた人との関わり方を意識して、同じ学年の人や部活の仲間など、友達をたくさん作りたいです。そして、これを自分の「力」としていきたいです。

2つ目は、部活です。ぼくは、小学生の頃、陸上と野球をしていて、2つのうちどちらにしようかと悩んでいます。でも、どちらにしても、今までの自分自身に負けないように、勝てるように、自分をもっとみがく「努力」をしていきたいです。

今までとは違う環境に入り、友達関係や、自分の意見をきちんと伝えられるか、そして勉強のことなど、色々な不安があるけれど、仲間と共に切磋琢磨してがんばっていききたいです。この一学期、初めてのことに、自分から挑戦し、みんなで乗り越えていききたいです。

最後になりましたが、先生方、先輩方、これからよろしくお願いいたします。



新学期の抱負

2学年代表 鈴木 悠真

今年も新学期の季節になりました。今年と去年の最大の違いは、中学校生活を1年経験した4月を迎えたことです。去年の経験を踏まえ新学期の抱負を述べたいと思います。キーワードは「見通しを持つ」です。

僕が2年生でがんばりたいことの1つ目は、時間にゆとりを持った行動をすることです。移動教室や着替えなど中学校ならではの生活に慣れましたが、教室も3階になります。スピーディーに行動したいです。そのために、先を見通した生活を心がけたいです。



2つ目は、委員会活動です。僕は事務局になりました。事務局の仕事は様々ありますが、一番の仕事は、生徒会全体を支えることだと思います。だから、自分の仕事に責任をもって取り組むことはもちろん、他の仕事もできるように、人の話をよく聞き、よく理解し行動できる力を付けたいです。

3つ目は、行事をがんばることです。去年は、何もかもが初めてで、先輩や先生に言われたことをするので精一杯でした。今年は、昔から引き継がれている大切なことを理解したうえで、コロナに負けない新たな伝統を作れるよう、みんなと一緒に頑張りたいです。

最後に、勉強です。去年の反省は、「まだ大丈夫だろう」とか「今日はいいや」などと、明日へ明日へと先延ばしにしてきたことです。その結果、テストに向けての勉強が不十分だったり、その日の

復習をしなかったりと、力がつきませんでした。2年生ではこつこつ自分に厳しく、見通しをもって勉強に取り組んでいきたいです。

2年生の皆さん、

私達は、3年生を支え、1年生にとっての良き先輩になる立場です。去年の成功や失敗を踏まえ、見通しをもって行動し、自分も学年も、そして赤湯中学校も、前へ進められるよう頑張っていきたいと思います。

1学期の決意

赤湯中学校に入学し、あっという間に2年が過ぎました。

僕は二年生まで、正直、勉強についてはあまり考えずに取り組んでいたように思います。でも3年生になったことで、「受験生なんだ」ということを急に実感するようになりました。そこで将来の夢の実現に向けて、学習面では次の2つのことを頑張りたいです。それは、授業により集中して取り組んでいくこと、次に家庭学習をテスト期間だけでなく、毎日の習慣にしていこうということです。

また、部活動では、つらい練習をするのはどんな人でも嫌いかも知れませんが、しかし、このメンバーでの部活動や大会に挑むのも3年生は今年が最後です。僕達バレー部は地区総体で絶対に優勝します。そして県大会でも全力でプレーして、悔いなく笑顔で終わりたいと思っています。そのために日々の練習では妥協せず、自分の課題を見つけ、質の良い練習をしていきたいと思っています。

僕達が入学してからの2年間はコロナ禍で制限がかけられ、学校行事や部活動などに思うように取り組むことが出来ませんでした。

コロナがなくなったわけではありませんが、一人一人が感染症対策を意識して行い、一つでも多くの行事に工夫しながら取り組み、中学校最後の1年間で最高の思い出をたくさん残したいと思っています。

そして最後に私達3年生がこの校舎を使うのは最後の1年になります。今日から毎日私達と共に生活する校舎に感謝して大切に使いつつ、丁寧に掃除も行っていきましょう。

3年生のみなさん、中学校生活最後の1年をコロナに負けず、明るく楽しい最高の1年にしていきたいと思います。

3学年代表 佐藤 智久



担当教員による初発指導・生徒会説明会・交通安全教室・部活動説明会

年度当初、今年一年を安全・安心に生徒一人一人がよりよく成長できるように、上記の様々な会を行っています。

